

MakeX Starter Robot Self-Check List (City Guardian)			
Safety of Robot			
No.	Items	Specific Requirements	Status
1	High-power Equipment	危険な高電力機器は、競技中および競技の準備中にチームが使用することを許可されていません。	
2	Energy storage equipment	ロボットがエネルギー貯蔵装置（バネなど）を使用する場合、使用中の安全性を確保する必要があります。	
3	Safety protection	人体に怪我をする可能性があるロボットの構造や部品には、安全保護を施す必要があります。	
4	Damaged arena	ロボットは、大会会場の設備を破損するような事があってはなりません。	
5	Banned substance	ロボットは、可燃性ガス、火災の危険性がある部品、油圧部品、水銀含有部品、露出した危険物、危険な重量物、絡み合いや競技の遅れを招く可能性のある設計、鋭利な部品、液体またはゼラチン状物質を含む材料を使用できません。ロボットからアリーナに電流を流す可能性のある部品も使用不可です。	
Number, Size and Weight of Robots			
No.	Items	Specific requirements	Status
6	Number of robots	大会に使用することができるロボットは1台だけです。受付検査後のロボットの交換は一切許可されていません。	
7	Robot's size	長さ 28 cm 幅 28 cm 高さ 30 cm以内である必要があります。	
8	Robot's weight	ロボットの重量は競技中 2KG 以下でなければなりません。	
Parts of Robot			

No.	Items	Specific Requirements	Status
9	Mainboard	ロボットは Makeblock 社によって製造販売されている mCore、数量：最大 1) を使用する必要があります。	
10	Sensor	ロボットは、Makeblock 社によって製造および販売されている電子センサー、数量：制限なし) を使用する必要があります。	
11	Motor	ロボットは Makeblock 社によって製造販売されている 130 DC ギアモーター6V / 312RPM または 130 DC ギアモーター6V / 200RPM、数量：最大 2) を使用する必要があります。	
12	Servo	ロボットは Makeblock 社によって製造販売されている 9g マイクロサーボ、数量：最大 1) を使用する必要があります。	
13	Wireless control	ロボットは Makeblock 社によって製造販売されている Bluetooth Controller および mBot Bluetooth モジュール、数量：各 1 台) を使用する必要があります。	
14	Chassis	ロボットは Makeblock 社によって製造販売されている mBot シャーシ、数量：1 個のみ) を使用し、物理的な形状を変えるために切断やねじり操作などを行ってはけません。	
15	3D printing parts	3D プリンタで製作した部品以外の機械部品は Makeblock 社によって製造または販売されたものではなりません。また、3D プリンタで作成された部品は、カウンターウェイト (バランスおもり)、装飾、構造的な目的のためにのみ使用することが許可されています	
16	Counterweight parts	バランスをとるための重しとして利用する目的で、自作または、各自が購入	

		<p>した市販品の非電子部品を使用することが許可されています。これらの部品は、電子センサーやメインボードに磁氣的または衝撃を与えてはいけません。</p>	
17	Battery	<p>ロボットは 3.75V の mBot バッテリー（Makeblock 社によって製造販売されている MakeX 専用の黒い mBot バッテリー、数量：最大 1）を使用する必要があります、バッテリーはロボットにしっかりと固定されている必要があります。ロボットは 6V 電源コネクタ（単三電池ホルダー用）の使用を禁止されています。</p>	